阿武隈川は洋々と

宮城県伊具高等学校
〒981-2153 伊具郡丸森町雁歌５１
電話0224-72-2020　FAX 0224-72-1322
ホームページアドレス http://igu.myswan.ne.jp/

後期の始まりと共に，生徒の活動制限も緩和されてきました。

学校は後期に入り，約１ヶ月が経過しました。季節は進み，すっかり日も短くなり，まさに秋真っ盛りですが，本校の田んぼでも，春に植えた「だて正夢」がすくすくと育ち，先日，収穫されました。生徒たちは農学，機械，福祉，情報のそれぞれの系列毎の取り組みとともに，大切な学校行事である文化祭の準備，更には運動部の新人大会や文化部の展覧会・コンクール等，忙しくも充実した毎日を送っています。

ところで，新型コロナウイルス新規感染者数が大幅に減少し，学校でもこれまで我慢してきたことが少しずつできるようになってきました。それにつけても大切なのは，感染者数が減っているときの行動です。コロナウイルスの数が減っているときに警戒を緩めなければ，ほぼ無くすことができます。ここからの２～３週間，これまで同様の意識で生活し，この長いトンネルを抜け出しましょう。

後期に入り，秋らしい取り組みも続きました。

〇丸森おべんとうプロジェクト−第２段−

１０月２日(土)，情報系列３年次生１５名が「丸森町地産地消お弁当」の販売会を行いました。

昨年度から引き継いだお弁当プロジェクトを，今年度は「丸森町を活気づけたい」という思いから地産地消にこだわって進めてきました。丸森町の食材や生産者，収穫時期などを調べ，お客様が食べたいと思うお弁当を念頭にメニューを決めていきました。お弁当の製造にはＣａｗａｃａｆｆｅを営む星野知宏さんにご協力をいただき，メニューを決める際にもたくさんのアドバイスをいただきました。

今回販売したお弁当は，「えごまとんとんお弁とん」と「ねこちゃんハンバーグ弁当」の２種類です。食材は，大槻ファーム・昭ちゃん農園・飯渕豆腐店・本校農学系列に協力をいただきました。それぞれ３０個（@￥８００）販売し，３０分ほどで完売しました。今回が初めての販売実習ではありましたが，意欲的に取り組み，お客様に喜んでもらえることの嬉しさを実感することができました。

〇棚田プロジェクト

１０月５日（火）に沢尻の棚田にて稲刈りが行われ，農学系列の２年生が稲刈りのお手伝いをしてきました。田植えに始まり，草刈り等の実習もさせていただきながら約５か月が経ち，収穫の時を迎えました。今回は７回目の実習でしたが，当日は雨が降ることもなく，快適な天候の中で行うことができました。

稲刈りは，棚田の管理者の大槻光一さんに指導していただき，実際にコンバインを操作して収穫体験を行いました。初めて機械操作を行う生徒もいましたが，一生懸命に取り組み収穫の喜びを感じることができました。事前指導を含め約６か月に及ぶ棚田での学習の中で農業の持つ景観保全機能を学ぶことができました。今後も農学専攻は地域の農業財産を発見・再確認し，発信していきたいと思います。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

○花のたすきプロジェクト

１０月４日（月）から１０月１５日（金）の約２週間で，伊具高校農学専攻の花のたすきプロジェクトを行いました。近隣の小中学校９校で伊具高生が授業で育てたパンジー，ビオラを使用してプランターに定植する取り組みです。本校生徒も小中学生との交流を楽しんできました。小学校の中には今年度で合併するところもあり，最後の花のたすきプロジェクトを行ってきました。なかでも大張小学校は本校３年の生徒の母校であり，自分の後輩たちに熱心に指導する姿が印象的でした。大張小学校の最後に恩を返せたと思います。来年もこの活動が継続できればと考えています。

○魅力化講演会

１０月１２日（火），拓殖大学北海道短期大学教授，二木浩志先生を講師にお招きして、「地域で輝く，未来の担い手」と題し，伊具高魅力化講演会を開催しました。二木先生は農業の教員として北海道で３６年間勤務され，農業の価値と農業経営について生徒に熱く伝えるとともに，全国高校生そば打ち選手権大会や，帯広農業高校を NHK「なつぞら」の舞台となるようアピールし，農業高校の魅力を全国に発信する取り組みを積極的に行いました。学校の魅力を引き出すのは，その学校に学ぶ生徒の力，生徒のやる気で決まる，やればできる，と力強いエールをいただきました。生徒からは，次のような感想がありました。

・高校生の活動によってその地域だけでなく、生徒一人一人の意識を変えることにつながっていくことがとても印象に残っています。私もできることを実践していきたいと思いました。（３年）

・幌加内町は３つの日本一を持っているので，私が住んでいる丸森町にも日本一のことがあるのか調べようと思いました。そば打ちに熱中している高校があることを知り，私も特技を持てるようにもっともっと頑張ろうと思いました。たくさん「ありがとう」と言われる人になれるよう努力しようと思いました。（２年）

・学校を良くするためには自分たち一人ひとりの行動力、団結力がとても大事だということを学びました。何事にも恐れない行動力を身につけ，経験を積み，より前向きに考えられる人になりたいと思いました。（２年）

・自己肯定と自信につながる体験をすることはとても大切だと思いました。自分自身のことを知らないと何もできませんから最初は自分自身を知ることから始まるということでしょうか。（１年）

○マナーアップ運動，自転車盗難防止キャンペーン

１０月１５日（金）に毎月取り組んでいるマナーアップ運動を実施しました。当日は生徒会，交通安全委員，生活向上委員の生徒が明るいあいさつ，交通安全を呼びかけました。１０月は更に１９日（火）に自転車盗難防止キャンペーンも行いました。交通安全委員の生徒が，丸森駅と学校周辺で，自転車の施錠の徹底，ツーロックを呼びかけました。毎月，担当生徒は朝早く登校し，積極的に運動に取り組んでいます。全校生徒があいさつ，交通安全について考える機会になっています。ご協力いただいております角田警察署の方々，丸森交番の方々，いつもありがとうございます。

祝　２年３組の富塚冬羽さんが，丸森町読書感想文大賞一般の部でみごと大賞に輝きました！！ おめでとうございます。

１１月の予定

８日（月）：防災避難訓練
１０日（水）：後期生徒会総会
１７日（水）～２２日（月）：第３回定期考査
２３日（火）～２７日（土）：２年次インターンシップ（期間中３日間）

＊＊＊＊＊＊＊＊　災害への備えについて　＊＊＊＊＊＊＊＊

１０月１２日（火）令和元年東日本台風災害２周年丸森町追悼式が丸森まちづくりセンターにて執り行われました。犠牲となった方々に，心より哀悼の意を表します。あの雨があれほどの災害となるとは，降り出した頃は誰も思っていなかったと思います。犠牲となった方々の無念に報いるためにも，あの時の教訓を活かさなければなりません。それは，安全マージンを大きく取って，時間的にも空間的にも危険から早く，大きく離れることだと思います。本校でもその意識で安全対策をとってまいります。

何かのドラマで「臆病者と呼ばれる勇気を持とう。」という台詞がありました。怪我をしたくないから，命を落としたくないから，人に何と言われようと自分や家族のために逃げる。その勇気を持ちたいと思います。

※この学校通信は本校ホームページにも掲載されています。新着情報をご覧ください。本校 HP：https://igu.myswan.ed.jp/